

三菱自動車、クロスオーバーSUV『アウトランダーPHEV』に特別仕様車 「BLACK Edition」を設定し、2026年2月5日より発売

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下三菱自動車）は、クロスオーバーSUV『アウトランダー』のプラグインハイブリッドEVモデル（以下『アウトランダーPHEV』）に、ブラックのアクセントカラーを内外装の要所に配した特別仕様車「BLACK Edition」を新たに設定し、全国の系列販売会社を通じて2026年2月5日（木）から販売を開始します。メーカー希望小売価格は6,735,300円～6,826,600円（消費税10%込）です。



アウトランダーPHEV 特別仕様車「BLACK Edition」

1.特別仕様車「BLACK Edition」の商品特長

最上級グレードの「P Executive Package」をベースにグロスブラック塗装のルーフレールを追加し、20インチアルミホイールや前後スキッドプレート、電動格納式ドアミラーのほか、フロントグリルモールディング、ダイナミックシールドとフロントフォグランプベゼル、ヘッドライトベゼルのブラックで統一。また、スリーダイヤマークや車名バッジなどをダーク調とし、ウインドウモールディングではブラックステンレスを採用するなど、エクステリアの要所をブラック化することで、より上質で力強いスタイリングとしました。

インテリアでは、ブラック色仕様をベースに、最上級グレード「P Executive Package」専用となるセミアニリンレザーシートにブラックのセミアニリンレザーを新たに採用し、シートステッチをシルバー色としたほか、インストルメントパネル上部やドアトリム部にもシルバーステッチで統一することで、より洗練された上質な内装としました。



ボディカラーは、ルーフ色をブラックマイカとした2トーン仕様のグラファイトグレーメタリック、ホワイトダイヤモンド、レッドダイヤモンドの3色に加え、ブラックダイヤモンド、グラファイトグレーメタリックのモノトーン仕様の2色の全5色展開としています。

2. メーカー希望小売価格

(リサイクル料金、保険料、消費税を除く税金、登録等に伴う費用は含まれません)

| グレード | | エンジン | 駆動方式 | 車両本体価格 (消費税 10%込) |
|------------------|-------|--------------------------------------|--------------------|----------------------|
| BLACK Edition | 5 人乗り | 2.4L MIVEC DOHC 16 バルブ 4 気筒 | ツイン モーター 4WD | 6,735,300 円 |
| | 7 人乗り | | | 6,826,600 円 |
| エコカー減税 | | 重量税免税(新車新規登録時、初回車検時 100%減税) | | |

【ご参考】

『アウトランダーPHEV』は、世界初のSUVタイプで4WDのPHEVとして2013年より販売し、PHEVカテゴリーをリードしてきた当社のフラッグシップモデルです。「日常ではEV、遠出はハイブリッド」というコンセプトのもと、電動車ならではの力強く滑らかで静かな走り、様々な天候や路面でのドライブを安全・安心かつ快適に楽しめる電動SUVです。

2021年に三菱自動車の電動化技術と四輪制御技術の粋を集め、「威風堂堂」をコンセプトにフルモデルチェンジして2代目となり、2024年10月の大幅改良では駆動用バッテリーの刷新によるEV航続距離伸長や加速性能の向上に加え、内外装デザインの変更により質感を向上させました。また12.3インチのナビゲーション、シートベンチレーションの採用や、ヤマハ株式会社と共同開発したオーディオシステムを全車標準装備とするなど、さらなる進化を遂げました。

2024年度の国内販売台数ではPHEVカテゴリーで第1位(自販連調べ)を獲得し、多くのお客さまにご好評いただいております。

＜『アウトランダーPHEV』の車種サイトはこちら＞

https://www.mitsubishi-motors.co.jp/lineup/outlander_phev/index.html

以上